



いじめの防止

広島県教育委員会では、平成26年3月に策定した「広島県いじめ防止基本方針」に基づいて、いじめ問題の克服に向け、次のような取組を行います。

ヒューマンフェスタひろしま いじめ防止実践発表会

～一人ひとりの命を大切にいじめ防止・撲滅の取組～

県内の学校で、児童生徒の命や人権を大切にするために行っている取組を、児童生徒自身が発表します！



[日時] 平成30年12月9日(日) 11:00～12:30
[会場] 広島市総合福祉センター(BIG FRONT ひろしま 5階)ホール
[発表校] 呉市立昭和中央小学校・安芸太田町立安芸太田中学校
県立安古市高等学校・県立沼隈特別支援学校
[講評] 比治山大学現代文化学部 教授 上之園 公子先生

皆さんの参加をお待ちしています！

教育相談窓口

- ◆24時間子供SOSダイヤル(全国)
☎0120-0-78310
- ◆いじめダイヤル24(広島県)
☎082-420-1313 月～金曜日 9:00～19:00
- ◆心のふれあい相談室(広島県)
☎082-428-7110 月～金曜日 9:00～16:00
- ◆こころのそだん室(広島県)
☎084-925-3040 火曜日・水曜日 10:00～17:00

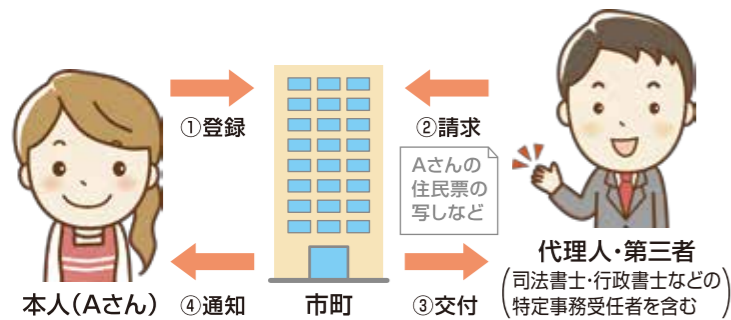
いじめや心の悩みについて
ひとりで悩まないでいつでも
相談してくださいね。



なくそう、戸籍謄本等の不正取得

登録型本人通知制度(県内の市町の取組)

この制度は、戸籍謄本や、住民票の写しなどの不正取得によって、身元調査などが行われ、個人の人権が侵害されることや振り込め詐欺などの犯罪に悪用されることを防止・抑止するために、市町が代理人や第三者に証明書を交付したとき、その事実を本人に知らせる制度です。



登録を希望する人は、住民票または戸籍がある(過去にあった場合を含む)市町に事前に登録する必要があります。

制度を実施している県内の市町とお問い合わせ先

- ◆竹原市 市民課 ☎0846-22-7734
- ◆安芸高田市 総合窓口課 ☎0826-42-5616
- ◆三原市 市民課 ☎0848-67-6175
- ◆安芸太田町 住民生活課 ☎0826-28-2116
- ◆尾道市 市民課 ☎0848-38-9104
- ◆北広島町 町民課 ☎050-5812-1854
- ◆福山市 市民課 ☎084-928-1058
- ◆大崎上島町 住民課 ☎0846-65-3113
- ◆府中市 市民課 ☎0847-43-7127
- ◆世羅町 総務課 ☎0847-22-5302
- ◆東広島市 市民課 ☎082-420-0925
- ◆神石高原町 住民課 ☎0847-89-3334

※平成30年10月1日現在



児童虐待・DVの相談窓口

児童虐待

虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときは、ためらわずに連絡してください。

- 児童相談所全国共通3桁ダイヤル ☎189
- 広島県西部子ども家庭センター ☎082-254-0381
- 広島県東部子ども家庭センター ☎084-951-2340
- 広島県北部子ども家庭センター ☎0824-63-5181
- 広島市児童相談所 ☎082-263-0694
- 市町の児童虐待相談窓口

DV

暴力を受けている人に気づいたら、相談窓口にご相談するようにすすめてください。

- 広島県西部子ども家庭センター ☎082-254-0391
- 広島県東部子ども家庭センター ☎084-951-2372
- 広島県北部子ども家庭センター ☎0824-63-5181
- 市町のDV相談窓口



北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう

北朝鮮による拉致問題は、国民の生命と安全にかかわる重大な人権侵害問題です。この解決のために、私たちひとりひとりがこの問題に対する関心と認識を深めることが大切です。

北朝鮮人権侵害問題啓発週間 12月10日～16日

詳しくは、内閣官房拉致問題
対策本部ホームページへ
<http://www.rachi.go.jp/>



平成30年(2018年)

広島県人権だより



「きずな」を実らせるために、
心に芽生えた「気づき」の木に、

「気づき」から「きずな」へ。

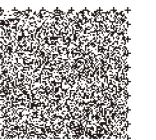
©2018 S.F.C

協力/サンフレッチェ広島(広島市出身・左から) 渡選手・川辺選手・川村選手、広島インターナショナルスクール

平成30年度 人権啓発活動強調事項

- ① 女性の人権を守ろう
- ② 子どもの人権を守ろう
- ③ 高齢者の人権を守ろう
- ④ 障害を理由とする 偏見や差別をなくそう
- ⑤ 部落差別等の同和問題に 関する偏見や差別をなくそう
- ⑥ アイヌの人々に対する 偏見や差別をなくそう
- ⑦ 外国人の人権を尊重しよう
- ⑧ HIV感染者やハンセン病患者等に 対する偏見や差別をなくそう
- ⑨ 刑を終えて出所した人に対する 偏見や差別をなくそう
- ⑩ 犯罪被害者とその家族の人権に 配慮しよう
- ⑪ インターネットを悪用した人権 侵害をなくそう
- ⑫ 北朝鮮当局による人権侵害問題に 対する認識を深めよう
- ⑬ ホームレスに対する偏見や 差別をなくそう
- ⑭ 性的指向を理由とする 偏見や差別をなくそう
- ⑮ 性自認を理由とする偏見や 差別をなくそう
- ⑯ 人身取引をなくそう
- ⑰ 東日本大震災に起因する 偏見や差別をなくそう

下記は音声コードです
目の不自由な方への情報提供
を目的としています。





教えて、人権！～LGBT支援活動～

①LGBTは身近な存在

LGBTとは、L「レズビアン(女性同性愛者)」、G「ゲイ(男性同性愛者)」、B「バイセクシュアル(両性愛者)」、T「トランスジェンダー(身体的性別と性自認が一致しない人)」、それぞれの頭文字をとった言葉でセクシュアルマイノリティ(性的少数者)の総称です。日本におけるLGBTの割合は約8%という調査結果もあり、これは左ききやAB型の人とほぼ同じ13人に1人の割合です。気づいていないだけで、学校や職場などの身近な環境にもLGBTの人がいるといえそうです。

LGBTは「性的指向」「性自認」であり、嗜好や趣味のように自分の好みで選ぶことはできません。だから、LGBTは性の問題ではなく、人権問題として認識することが必要だと思えます。

世界では地域性や宗教上の問題などから、差別的な扱いを受けているLGBTの人々がいます。日本でも古くからタブー視されてきた歴史があります。しかし、現在ではLGBTの人権を尊重し、差別をなくすための取り組みが世界中で行われています。

②レインボーバタフライプロジェクトとは

2016年5月にLGBT支援のNPO団体を応援するチャリティコンペが行われました。

私も所属している広島県セクシュアルマイノリティ協会が応募したレインボーバタフライプロジェクトは、国内で選ばれた企画のひとつです。コンセプトはLGBTを知り、応援してくれるアライ(英語のアライアンス:理解者という意味)の方々の可視化を通じて、当事者が息のしやすい空気を中国地方・広島県に広げることです。

バッジやステッカーなどのデザインに使われている6色のレインボーカラーのちょう(バタフライ)には、小さなちょうの羽ばたきが大きな希望につながっていきますよという願いがこめられています。また、6色のレインボーカラーはプライドカラーとも呼ばれ、LGBTを象徴する世界共通の色です。

私たちはこのちょうが広島県内で多く見られるように、LGBTの理解者アライがさらに増えるように活動を続けています。

③ひろしま(県内)でのLGBT支援活動

プロジェクト活動では、関連する講演会やパネル展などで6色レインボウのちょうのバッジを無料配布し、任意でLGBTの方への応援メッセージを書いていただいています。

県知事、市長、広島の著名人からのメッセージには顔写真もつけてパネルにし、これらのメッセージを当事者の目にふれやすい自治体や公共施設などに置き、SNSやホームページからも情報発信して、応援しているアライ(理解者)が当事者のそばにもいることをアピールしています。

また、レインボーサポート認定制度を設け、理解ある企業や団体には認定証やステッカーを配布しています。

広島県の取り組みとしては、昨年12月のLGBT支援を

目的にした広島城ライトアップや啓発イベント、電話相談などが行われています。支援活動に関心を持ち、参加していただくことで、あなたがアライ(理解者)の一人になる。そのことがLGBTを受け入れる社会、誰もが暮らしやすい広島県づくりにつながっていくと信じています。



一般社団法人広島県セクシュアルマイノリティ協会
代表理事 野元 恵水

特定行政書士。親友の子どもやクライアントが当事者であったことがきっかけでセクシュアルマイノリティ支援に携わり、福山市で発足した当事者の自助グループ「かも?」cafeびんごのメンバーとともに一般社団法人広島県セクシュアルマイノリティ協会を設立。自治体と協働し啓発パネル展や企業・学校等での講演、アドボカシー、月に1回広島と福山での定例会開催など精力的に取り組んでいる。3男1女の母。



エソール広島によるLGBT電話相談

エソール広島(公益財団法人 広島県男女共同参画財団)では、性的指向及び性同一性障害(LGBT等性的少数者)に関する研修を受けた相談員が相談をお受けし、あなたの思いや考えに寄り添います。

こんなことで
悩んだら...

- 性的指向や性別の違和感
- 性別がはっきりわからない
- 性的指向や性別違和のために、職場で安心して働けない など

相談受付 ☎082-207-3130

※相談は匿名で、秘密は厳守します。

開設日時 毎週土曜日(祝日休) 10時~16時

ご家族、パートナー、支援者の方からの相談もお受けします。



教えて、人権！～多文化共生～

①広島インターナショナルスクールはどのような学校ですか？

1962年に設立された、英語での教育(国際バカロレアプログラム)を提供している学校です。約20の異なる国籍を持つ、3歳から18歳までの生徒が同じキャンパスで学習しています。全校生徒160人の小さな学校なので、みんなが協力しながら学校生活を送っています。

当校の授業は探求を深めるスタイルをとっており、レッスンの過程で他の生徒と協力しながら学習をすすめることが重要です。そのためそれぞれの違いに直面させられることが多々あります。生徒は自分自身について学び、同時に共同作業の中でお互いについても学んでいきます。

②いろいろな文化を持つ国の生徒が共に学ぶためのルールや取組はありますか？

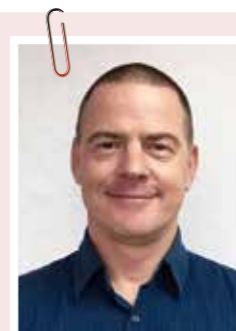
学校が取り組んでいることのひとつは、みんなを含めるということです。例えば、校庭で生徒が遊ぶ際に使用する言語ですが、みんなが理解できる言語を選んで使用するよう指導しています。これは単に言語を選ぶという意味だけではなく、みんなが会話やゲームに入っていることを意識するということにつながるのです。みんながお互いのために考えるようになるとお互いを思いやることができるようになるのです。

生徒は、教室内でみんな一緒に学習し、一緒に遊び、一緒に様々な経験をすることで影響を受け合います。影響を受け合いながら、多様であることがあたりまえなのだとして理解し、信じることは重要だと考えています。また、多様な文化を持ち合うことにより個人のアイデンティティーが混ざりあい、お互いが影響を受け合い、やがて新たな学校の文化が形成されていくのです。

③異なる文化や考え方などを認め合い、だれもが住みやすい地域にするためには何が必要ですか？

異なる文化や考え方を受け入れることにつきますのですが、同じ文化を持つグループの中にも違いがあることに気づき、その違いがもたらす豊かさを尊重することにより、異なる物の考え方を理解することが必要だと思えます。

人がもつ自分とは異なる考え、文化の違いとして受け入れ、自分と異なる考えは間違っているのではなくそれぞれの正しさがあり得るのだと理解し認めることが重要だと思えます。



広島インターナショナルスクール校長
Damian Rentoule
(ダミアン・レンチュール)

広島インターナショナルスクール校長。日本、オーストラリア、アメリカ、ブルネイで教鞭を執った経験がある。オーストラリア出身だが、1991年に初来日後、何度も日本に在住。教育改革に関する教育問題に関心がある。国際バカロレアのディプロマコースにて「Language(言語) and Literature(文学)」の教鞭を執っている。



法務局・人権擁護委員による電話相談

これは『人権問題』では?と感じたり、問題の解決の糸口がよく分からなかったら...

いじめ、セクハラ、パワハラ、差別、配偶者やパートナーからの暴力等の悩みごと、その他人権についての困りごと、心配ごとなど、暮らしの中で起こる様々な問題について相談を受け付けています。



みんなの人権110番(全国共通人権相談ダイヤル) ☎0570-003-110

子どもの人権110番(全国共通・通話料無料) ☎0120-007-110

女性の人権ホットライン(全国共通) ☎0570-070-810

外国語人権相談ダイヤル(全国共通) ☎0570-090-911

インターネット人権相談受付窓口 <http://www.jinken.go.jp/>
(パソコン、携帯電話、スマートフォン共通)

